

TRS6000 あぜ切機(コンクリートあぜ用)取扱説明書

コードNo.
98612-35360

※ このあぜ切機は TRS6000/7000・TRS6000U/7000U 及び、TRS600/700・TRS600U/700U にセットする事が出来ます。
あぜ切作業は各種本機のタイヤは400-7装着の本機をお勧めします。 < 350-7タイヤでも作業可 >

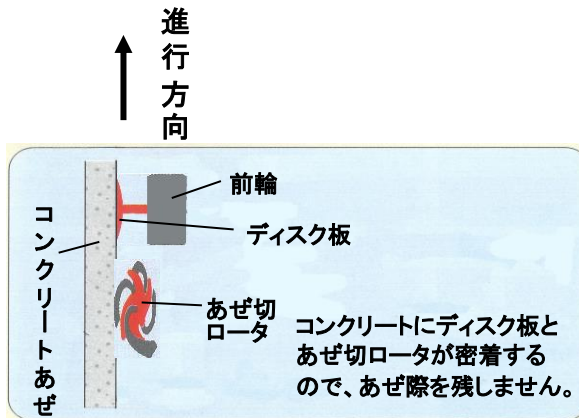
このたびは、あぜ切機(コンクリートあぜ用)をお買上げいただき、誠に有難うございます。
このあぜ切機は今まで重労働であった、田んぼのコンクリート畦畔のあぜ際の処理を管理機にセットする事で、
楽に、早く、綺麗に作業が出来る商品です。 使用の際は、取扱い説明書をよく読んで安全な作業して下さい。

1 あぜ切機(コンクリートあぜ用)の作業内容の紹介

ロータリ正逆転作業であぜ際の処理が簡単に出来ます！



コンクリート際のあぜ切作業



作業イメージ

作業時のポイント

- ① ロータリは正転作業です。
- ② 前方のディスク板をコンクリートに添わせて作業すれば上手に出来ます。
- ③ あぜ際が盛り上がっている場合は本機がコンクリート際から離れようとするので、前行程としてあぜ際は平らに耕うんして作業して下さい。

2 梱包内容及び 主な部品名



あぜ切機(コンクリートあぜ用)のセット写真

3 あぜ切機(コンクリートあぜ用)のセット方法

⚠ 注意: 組付けの際は必ずエンジンを停止して下さい。

3-① 本機の左側ロータと抵抗棒・尾輪を外す



本機の左側ロータ及び抵抗棒・尾輪を取り外して下さい。

3-② あぜ切ロータを左側に取付



本機ロータリの左側にあぜ切ロータを取付けて下さい。右側のロータは標準のロータを取付けてください。

3-③ あぜ切機専用抵抗棒を取付ける



あぜ切機専用抵抗棒を下から差し込んで取り付けて下さい。

3-④ 前方左側タイヤを内側に移動する



タイヤを内側に移動させる

延長シャフトを装着するために前方左側のタイヤを車軸の外から3番目の穴(1番内側の穴)に移動させて下さい。

3-⑤ 延長シャフトを取付けてディスク板を装着する



シャフトとディスク板を装着する

タイヤの外側に延長シャフトとディスク板を装着して下さい。

3-⑥ セット完了写真です



あぜ切機(コンクリートあぜ用)のセット完了写真です。

4 あぜ切機(コンクリートあぜ用)の作業時のポイント

4-① 作業前の圃場の整備及び、作業時の圃場の条件について

- ・コンクリート際のあぜ切作業は、田んぼを耕うん後に作業して下さい。(コンクリート際が10~15cm位のすき残しがあっても大丈夫です。)
- ・あぜ切作業を行なう際は、トラクタ等での耕うん直後ではなく、1~2週間後に圃場が少し硬くなり土が乾いている時に作業して下さい。耕うん直後や土が湿っている時に作業するとタイヤがもぐったりスリップして作業が難しくなります。

4-② 作業時の注意点

- ・あぜ切機(コンクリートあぜ用)での作業は、ロータリ正転で作業します。
- ・コンクリート際のあぜ切作業をする際には前方左側のディスク板をコンクリートに添わせて作業して下さい。
- ・抵抗棒の調節は棒を上げるとロータの爪が深くなり、棒を下げるとロータの爪は浅くなります。圃場の条件で抵抗棒は調節してください。